

ドイツ NRW カトリック大学から訪問団が来訪します

1 概要・目的

県立広島大学との交流を深め、国際的視野を有する保健福祉専門職の育成を図ることを目的として、NRW カトリック大学（ドイツ）の訪問団が本学保健福祉学部（三原キャンパス）を来訪し、教職員・学生等と交流活動を行います。

2 日時・場所

平成26年7月17日（木）12:30～19:30

県立広島大学三原キャンパス（広島県三原市学園町1番1号）

3 来訪者

- 【大学教員・学生】シーラー・バイリッヒ副学長（教授，社会学），
ほか教員1名（教授，心理社会学），学生3名（介護学）
【大学実習施設関係者】ステファン・ティエルシュ（画家）

4 内容

- (1) 12:30～13:30 教職員との日独保健医療福祉の共同研究に関する協議
(2) 14:40～16:10 学生とのワークショップ開催
(3) 18:00～19:30 教職員・学生等との交流会等

本学を訪問するほか、三原市内の老人福祉施設や障害者福祉サービス事業所等を見学する予定です。



昨年のワークショップの様子

5 その他

訪問団の一員である画家ステファン・ティエルシュ氏が制作した絵画25点を期間限定で展示します。ステファン・ティエルシュ氏は制作活動を通して対人不安症などを克服しました。

場所：県立広島大学三原キャンパス1号館1階ロビー

期間：平成26年7月17日（木）～7月31日（木） 9:00～17:00

(参考) NRW カトリック大学の概要

所在地	ドイツ ノルトライン＝ヴェストファーレン州
設立	1971年
特色等	社会福祉学部，看護マネジメント学部，宗教教育学部等10学部14大学院で構成される総合大学。アーヘン，ケルン，ミュンスター，パーダーボルンにキャンパスを持ち，ドイツの社会福祉学系の大学の中でも，学生に対する教育や教員の研究の水準が高い。学生数は約3,450名。専任教員数は約400名。
本学との関係	平成22年に国際交流協定を締結。